



今月のいいね

さくらいん新ひだかの皆さん

地域活性化を目的に静内高校生有志6人がクラウドファンディングにより活動資金を募り、同校美術部6人と協力して、みゆき通り商店街の店舗シャッターに絵を描く取り組みを行っています。



町の人の温かい声で
元気がでた!!

まちの人の差し入れが
うれしかった!!

みんなで
一緒にする
作業が
楽しかった!!

有志メンバー 青木 七瀬^{ななせ}さん、矢野 なずな^{あんな}さん、渡辺 杏奈^{あんな}さん
千保 彩愛^{あやめ}さん、関口 幸次郎^{こうじろう}さん、三上 白斗^{はくと}さん

(美術部) 庄野 小桜^{こはる}さん、佐々木 希^{のぞみ}さん、小田島 萌々香^{ももか}さん
君成田 帆花^{ほのか}さん、坪島 未可子^{みかこ}さん、齋藤 樺織^{かおり}さん

■活動のきっかけ

6月に各担任の先生から、北海道教育委員会が主催する「探究活動キャンプ」への参加募集の話があり、興味のある生徒6人が希望し、参加チーム「さくらいん新ひだか」を結成したことがきっかけです。放課後に不定期で集まり、地域活性化をテーマに互いに意見や考えを話し合った結果、「みんなで絵を描いてフォトスポットやインスタ映えするようなどころを作ると楽しそう、観光客の少ない時期でもまちを活性化できるかも」と話が弾みました。

■完成までの道のり

9月下旬から絵を描ける場所を探すため、役場に相談し、後日、みゆき通り商店街理事の妹尾^{せお}さんから「同じ商店街にあるふさと納税事業運営会社さんの事務所シャッター(縦2.6m×横6m)を提供できる」との紹介を受け、すぐに社長の大関さんにお会いし、快く承諾していただきました。

10月中旬には静高卒業生でメンバーの従妹でもある札幌在住のイラストレーター「さやま」さんに原画作成をお願いし、2月中旬に大きな課題であったペンキや用具などの購入資金をクラウドファンディングで募集。皆様のご厚意により目標を上回る17万7千円の応援資金が集まりました。

その後、町内で塗装店を営む鳥谷さんから学校で指導を受け、3月20日から製作を開始し、手が凍える寒い日もありましたが、土・日など事務所が休日のときに1日8時間、延べ4日で描き上げ、4月3日に完成しました。

【用語説明】「クラウドファンディング」とは

インターネットを通して自分の活動や夢を発信することで、その思いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組みです。

【用語説明】「探究活動キャンプ(サミット)」とは

北海道教育委員会主催事業。高校生が地域課題の解決に向けたテーマを設定し、上位に選ばれたチームが「高校生探究活動サミット」でさらに発表する。

■北海道知事賞を受賞!

1月7日に12校19チームが探究活動キャンプに参加し、活動内容を発表。上位6チームに入り、3月19日に「高校生探究活動サミット」で発表できる機会が与えられました。「高校生探究サミット」は、私立高校などの一般参加校も加え、10校12チームが出場し、審査の結果、最高賞である「北海道知事賞」に本校が選ばれました。

■今後について

「オフシーズンの観光客を増やしたい」という思いとともに、あらためてまちの良さを知ることができたので、この経験を小・中学生や後輩につなげていき、持続可能な活動にしていきたいです。



事務所のシャッターを提供したふさと納税事業運営会社
みつししょうじ(株)
代表取締役
まさひろ
大関 将広さん

クラウドファンディング達成 & シャッターアート完成おめでとうございます! また、明るくシャッターをリメイクいただきありがとうございます! ぜひ後輩につなげて、商店街が桜でいっぱいになることを期待しています!